



発行者
 公益社団法人
 千葉県サッカー協会
 第4種委員会
 〒260-0013
 千葉市中央区中央3-9-16
 TEL：043-310-4888
 FAX：043-222-0355
<https://www.pcs.co.jp>

JFA U-12 ガールズゲーム2025 関東 in 群馬

JFA U-12 ガールズゲーム2025 関東 in 群馬が、2026年1月24日（土）～25日（日）群馬県前橋市コーエイ前橋フットボールセンターにて開催され、関東8都県から推薦された24チームが参加し、強風・極寒の中で熱戦が繰り広げられました。

千葉県からは、第7回千葉県U-12 ガールズサッカー選手権大会上位4チームが参加しました。

第1代表 FC千葉ポニータ 第3位



【戦績】

* 予選リーグ		
ブルームつくば	0-7	FC千葉ポニータ
成瀬エンジェルス	0-8	FC千葉ポニータ
* 順位トーナメント		
FC千葉ポニータ	0-0	ファナティコス
	(PK 2-1)	
パティーフットボールクラブ	1-0	FC千葉ポニータ



<指導者コメント>

ポニータは、千葉市でサッカーをしたいと希望する女子を全て受け入れ、生涯に亘りサッカーを続けて貰えるようにとの想いで活動しています。個の力を伸ばすことを重視し、特にゴールを目指すプレーができる選手を育てたいと考えています。

監督 下田 真



<選手コメント>

1 白石 璃恋

私達はチームメイト・両親・コーチに対し日頃の感謝を忘れず、1回1回の試合を大事にし、自分達の力を思いっきり発揮して戦ってきました。

ジュニアユースでは、基本をしっかり身に付けて、両親への感謝を忘れず、一つ一つの練習を大切にしていきたいです。



写真提供：FANTASISTA

第2代表 松戸FC U12 第3位



【戦績】

- * 予選リーグ
 - 松戸FC U12 2 - 1 東大宮エンジェルス
 - 松戸FC U12 4 - 0 Uスポーツクラブソラーレ
- * 順位トーナメント
 - 東沢FCバンビナネクスト 1 - 3 松戸FC U12
 - 松戸FC U12 0 - 1 TOKYO NADESHIKO FC



<指導者コメント>
 「ひとりに頼るサッカーをしない！」をチームコンセプトとしてきました。距離感を大切にして、パスサッカー徹底するように指導してきました。

監督 安田 道人



<選手コメント>
 10 中里 海心
 チームの皆で声を掛け合って、距離感を意識して戦いました。全員攻撃、全員守備を心掛けてきました。ジュニアユースでは、もっと技術を上げて、チームの仲間と協力して戦いたいと思います。



第3代表 市川FC レーベレディース



【戦績】

- * 予選リーグ
 - FCふじざくら山梨JE 1 - 1 市川FC レーベレディース
 - 市川FC レーベレディース 1 - 2 等々力マーメイド
- * 順位トーナメント
 - FC SHIJAKU Fiora 0 - 4 市川FC レーベレディース
 - Uスポーツクラブソラーレ 1 - 0 市川FC レーベレディース



<指導者コメント>
 一人一人が考え判断する主体的なサッカーを大切に、日々取り組んでいます。サッカーの楽しさに触れ、サッカーを好きになり、もっとサッカーをやりたいという気持ちを育てていくことが目標です。

監督 尾崎 孝志



<選手コメント>
 10 永井 陽葵
 常に周りをよく見て、つなぐサッカーを心掛けています。練習からも意識して、お互いに声を掛け合い、コミュニケーションを取るようになっています。ジュニアユースでは、今までコーチから教わってきたことを忘れずに、更に技術を高めていきたいです。



第4代表 Yachiyo Girls



【戦績】

* 予選リーグ

エストレーラFC 境クリアンサ	1 - 1	Yachiyo Girls
Yachiyo Girls	0 - 7	パディーフットボールクラブ

* 順位トーナメント

Yachiyo Girls	0 - 3	狭山女子FC
Yachiyo Girls	1 - 2	ブルームつくば



<指導者コメント>

Yachiyo Girlsは仲間作りを通して人間育成すると共に、生涯サッカーに携わる人材を育てていきたいと考えて活動しています。

監督 幸 良平



<選手コメント>

24 金光 優香里

私達はチームワークを大切にし、常にコミュニケーションを取ることを心掛けてきました。皆で力を合わせてゴールを目指すように頑張ってきました。

ジュニアユースでは、キーパーとしてセービングが上手くできるようにし、パントキックの精度を高めたいです。



大会レポート

～女子サッカーの普及と育成、全員で挑んだ前橋の2日間～

【千葉県勢の活躍】

今大会、千葉県からは4チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

FC千葉ボニータと松戸FC U12がそれぞれ3位入賞を果たしたほか、FC Yachiyo Girlsは2位パートトーナメント、市川FCレディースは（惜しくも抽選の結果）3位パートトーナメントで、それぞれの目標に向かって最後まで戦い抜きました。

【気象条件と求められた対応力】

●初日ゆえの緊張感

初日は風が弱く、比較的穏やかな天候となりました。しかし、各都県を勝ち抜いてきたチーム同士の対戦は、強度の高いプレッシャーにさらされます。その中で「いかに普段通りのプレーができるか」「相手のプレスに慌てず、攻守においてチームカラーを発揮できるか」が勝敗の鍵となりました。

●2日目：前橋らしい強風との対峙

一転して2日目は、前橋らしい強風が吹き荒れる厳しいコンディションとなりました。全チームが翻弄される中、風に負けない技術を発揮した選手、悪条件下でも組織を維持したチーム、そして風を味方につけたカウンターを完遂したチームが、接戦を制し勝ち上がりました。

【普及・育成への示唆】

本大会は、女子サッカーの普及と育成を目的として開催されました。参加選手の育成機会を確保するため、選手エントリーは12名以上16名以内とし、メンバー表に記載された選手は前半または後半のいずれかに必ず出場するというレギュレーションが設けられました。これにより、参加者全員に出場機会と貴重な経験を提供することができました。目標としてきた大会で、選手全員が「出来たこと出来なかったこと」を体験し、「もっと出来るようになりたい」と思える機会になれば意味を成すと思います。

今回の全員出場というレギュレーションは、指導者陣にとっても「チーム全員で勝利を目指すために」「各選手の良さを最大限に引き出すために」前半のメンバー構成や起用ポジションを深く考える機会となったことでしょう。そして、「全員で勝つための選手層の厚さ」をいかに作り上げていくか、そのために選手の成長をいかに促していくかという点について、改めてその重要性を感じていただけたのではないかと思います。

選手・指導者の本大会での経験が、女子サッカーのさらなる普及・育成の礎となることを期待しています。

関東女子担当：寺島 芳人

2025年度ハウジング重兵衛杯 第4回千葉県U-9サッカー大会

2025年度ハウジング重兵衛杯第4回千葉県U-9サッカー大会が、2026年1月18日(日)・1月25日(日)・2月1日(日)の3日間開催されました。108チームが参加し、寒い中熱戦が繰り広げられました。

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。

子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。



第48回チバテレ旗争奪 千葉県U-12サッカー選手権大会

第48回チバテレ旗争奪千葉県U-12サッカー選手権大会が令和8年1月11日（日）から1ヶ月半に亘り開催され、2月22日（月・祝）に富津市NIPPONSTEEL陸上競技場にて参加259チームの頂点を目指し決勝大会が行われました。

今大会運営に尽力された第7ブロック及び第8ブロックのスタッフの皆様には感謝申し上げます。

優勝 船橋フットボールクラブ



3 荒川 拓也

僕は、全員攻撃・全員守備を心掛けてきました。ベンチの仲間も一緒になって戦ってきました。審判や相手チームへのリスペクトを忘れないようにしてきました。

これからも親への感謝や周りの人達への感謝を忘れないでサッカーを続けたいと思います。



4 木村 志優

今大会優勝できたのは、日頃から監督やコーチが支えてくれたお陰です。また、チームメイトとも厳しい練習を楽しみながら、共に乗り越えてこられました。

ジュニアユースに行っても、チームを引っ張っていけるような選手になりたいです。



15 金岡 大樹

監督やキーパーコーチを信じて練習してきたので、結果に繋げることができました。

人や物に感謝できるサッカー選手になりたいです。

まずはじめに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました千葉県サッカー協会の皆様、運営スタッフの皆様、そして対戦して下さったチームの皆様にご心より感謝申し上げます。また、日頃から子どもたちを支えてくださっている保護者の皆様にも御礼申し上げます。

8人制では一人ひとりの判断や関わりが試合の流れを左右します。その舞台上で優勝できたことを、選手たちの努力と成長とともに誇りに思います。

我々は結果だけを求めるのではなく、育成という観点から怪我や病気等で出場できない選手を除き、全選手が初戦から決勝戦まで毎試合必ず出場しました。

この優勝は、ピッチの8人でつかみ取ったのではなく「チーム全員」でつかみ取った優勝です。

船橋FC 監督 渡井 基之



写真提供：FANTASISTA

第3位 FC HANAZONO U-12



4 太田 穂生

僕達はサッカー以外の挨拶や礼儀、ごみ拾い等普段の生活面でもしっかりすることが、サッカーに繋がっていくと考えていたので、常にきちんとした行動を取ることを心掛けてきました。

戦術としては、相手サイドバックが出てきたスペースに浮き球の良いパスを出し、ゴールに繋がるようにしました。練習してきたことをピッチで出し切って一戦一戦を悔いが残らないように楽しむことができました。

ジュニアユースでは、関東リーグに上げるように頑張ります。



私たちのチームコンセプトは“スペースを理解し、主導権を握る”ことです。ただボールを持つのではなく、どこにスペースがあり、どう使うかを観て、選んで、実行することです。今大会でも、相手の配置を見て、どこに優位が生まれるかを共有しました。大切なのは正解を覚えることではなく、

自分たちで状況を読み取ることです。ハーフタイムもベンチ含め選手たちで状況のすり合わせをして、皆で共有しました。状況判断の質は大会を通して確実に成長していると感じています。うまくいった時間もあれば、課題もあります。でも、選手たちは逃げませんでした。だから、最後に素晴らしい環境で試合をすることが出来たと感じています。

今大会の経験は、必ずこの先の土台になると思います。それぞれがこれからもチャレンジしてほしいと思います。

FC HANAZONO U-12 鈴木 亮雅

第3位 長作FC



5 齊藤 匡輝

32 寺岡 琳太郎

僕達のサッカーは、フォワードが流れたり、バックが上がったりして、3-3-1から色々フォーメーションを変えながら、全員攻撃を心掛けてきました。試合中は

皆で声を掛け合って、コーチに指導されてきたことだけでなく、皆で考えて戦ってきました。

ジュニアユースでは関東リーグで戦うので、長作FCで学んできたことを活かし、新しい仲間と戦っていきたいです。



今大会は前回大会の反省を活かすべく、戦い方はもちろんですが、まずはしっかりと全員で守備意識を高め、失点をしないように1人ひとりが責任を持ち、粘り強く戦うチームになるようにこれまで準備してき

ました。今大会を通じて、選手全員が最後の最後まで懸命にプレーしてくれたことで試合見ていただいた方々に感動を届けることが出来たと感じています。悔しい結果にはなりませんが、素晴らしいメンバーと長い間試合する事が出来たので嬉しい気持ちでいっぱいです。選手たちは堂々と胸を張ってほしいと思うと同時にこの経験を今後活かしてほしいと願っています。

最後に関係者の皆さま、今大会を支え、盛り上げていただき、誠にありがとうございました。

長作FC 松本 実

審判団・スタッフの方々



審判団



第7・8ブロックスタッフ

写真提供：FANTASISTA

JFA ガールズサッカーフェスティバル

JFA ガールズサッカーフェスティバルは、11人制のサッカーが出来ないチームの為に広く門戸を開き、小さなコートを使用してサッカーのおもしろさを体で体験してもらうこと、また、将来の少女のサッカー活動を促すことを目的としています。

2025年度は2回の少女ミニサッカー大会とU-10 ガールズサッカー交流戦及びU-11 ガールズサッカー交流戦が開催されました。

ガールズサッカー交流戦は、女子サッカーの普及及びリーグ戦に参加出来る選手の育成を目的としています。

2025年5月5日(月・祝) inちはら台
2025年度少女ミニサッカー大会第1回



2025年11月24日(月・祝)
inフクダ電子フィールド
2025年度U-10ガールズサッカー交流戦

2025年度12月14日(日)inちはら台
2025年度少女ミニサッカー大会第2回 ※天候不良のため中止

2026年1月10日(土)
inフクダ電子フィールド
2025年度U-11ガールズサッカー交流戦



2026年1月18日(日)inちはら台
2025年度少女ミニサッカー大会第3回

第2回 関東選抜U-12ガールズサッカー大会

第2回関東選抜U-12ガールズサッカー大会が、令和8年2月21日（土）～22日（日）に茨城県ひたちなか市総合運動公園にて開催されました。

関東8都県から選抜された女子選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県女子サッカーの普及及び技術の向上を図ること、また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導技術の向上に努めることを目的としています。

千葉県トレセン ネイビー



【参加メンバー】

- | | |
|----------|----------|
| 1 白石 璃恋 | 13 山崎 葉月 |
| 2 小合 咲那 | 14 嶋田 瞳 |
| 3 永井 陽葵 | 15 小林 蘭 |
| 4 中里 海音 | 16 間瀬 葵 |
| 5 中里 海心 | 18 甲州 花音 |
| 6 原川 にこ | 19 大井陽菜花 |
| 7 宮 愛花 | |
| 8 淵原 美羽 | |
| 9 金山 珠凜 | |
| 10 馬場 裕椰 | |
| 11 堀内 希翠 | |
| 12 野澤 夏寧 | |



【戦績】

* 予選リーグ

- | | | |
|--------------|--------|-------------|
| 千葉県トレセン ネイビー | 1 - 1 | 新潟県女子U-12 |
| 千葉県トレセン ネイビー | 11 - 0 | 群馬トレセン ACM |
| 青森県トレセンU-12 | 1 - 5 | 千葉県トレセンネイビー |
| 東京都選抜 SAKURA | 2 - 1 | 千葉県トレセンネイビー |
| 埼玉県トレセンアリス | 1 - 0 | 千葉県トレセンネイビー |

* 順位トーナメント

- | | | |
|---------------|-------|----------------|
| 千葉県トレセン ネイビー | 2 - 1 | 東京都選抜 HIMAWARI |
| 栃木県トレセン女子U-12 | 0 - 3 | 千葉県トレセン ネイビー |



写真提供：FANTASISTA

千葉県トレセン ピンク



【参加メンバー】

- | | |
|----------|--------------|
| 1 庄司 つぐみ | 13 山岸 心咲 |
| 2 菅原 季愛 | 14 本間 陽菜 |
| 3 久宝 陽詩 | 15 笹沼 萌乃 |
| 4 吉田 優月 | 16 内山 汐里 |
| 5 平峰 七望 | 18 井上 柚咲 |
| 6 辻 葵生 | 21 七星 桃ジャズミン |
| 7 工藤 有優 | |
| 8 黒岩 理彩 | |
| 9 鈴木 さくら | |
| 10 田島 麻衣 | |
| 11 角谷 星空 | |
| 12 斎藤 心結 | |



【戦績】

* 予選リーグ

- | | | |
|--------------|-----|----------------|
| 埼玉県トレセン ジェミニ | 2-2 | 千葉県トレセン ピンク |
| 岩手県トレセン女子 | 0-1 | 千葉県トレセン ピンク |
| 神奈川TC バンデ | 5-0 | 千葉県トレセン ピンク |
| 千葉県トレセン ピンク | 0-6 | 東京都選抜 SUMIRE |
| 千葉県トレセン ピンク | 0-1 | 東京都選抜 HIMAWARI |

* 順位トーナメント

- | | | |
|---------------|-----|-------------|
| 新潟県女子U-12 | 0-1 | 千葉県トレセン ピンク |
| 福島県トレセンU-12女子 | 2-0 | 千葉県トレセン ピンク |



第36回 関東選抜U-12サッカー大会

第36回 関東選抜U-12サッカー大会が、令和8年2月28日（土）～3月1日（日）に群馬県前橋市コーエイ前橋フットボールセンターにて開催されました。

関東8都県より選抜された選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県のサッカー技術の向上を図ること、また、関東以外からのチームを招待し、交流を深め指導者技術の向上に努めることを目的としています。

千葉県 グリーン



【参加メンバー】

- | | |
|----------|----------|
| 1 楨本 葵 | 13 谷口 豪 |
| 2 山本 稜介 | 14 後藤 瑛太 |
| 3 星野 友哉 | 15 黄 瑛斗 |
| 4 平野 智基 | 16 鈴木 颯太 |
| 5 安田 唯人 | |
| 6 森井 匠真 | |
| 7 今井 善太 | |
| 8 赤田 俊 | |
| 9 柴田 裕悟 | |
| 10 深山 柊 | |
| 11 寺岡琳太郎 | |
| 12 春日 啓 | |



【戦績】

*予選リーグ

茨城県 ブルー	0-0	千葉県 グリーン
千葉県 グリーン	1-0	青森県 TC U-12
千葉県 グリーン	3-1	栃木県 イエロー

*決勝リーグ

東京都 パープル	0-0	千葉県 グリーン
千葉県 グリーン	3-1	埼玉県 TC

*順位トーナメント

千葉県 グリーン	1-1	東京都 ホワイト
	(PK 6-5)	
千葉県 グリーン	1-0	栃木県 グリーン



千葉県 イエロー



【参加メンバー】

- | | |
|----------|----------|
| 1 安原 尚希 | 14 磯野 丈 |
| 2 下村 亮太 | 15 川島 旬太 |
| 3 田中 宏季 | 16 鈴木 悠生 |
| 4 平山モイズ | |
| 5 児玉 広稀 | |
| 6 原 凜之介 | |
| 7 山口 凜人 | |
| 9 本橋 祐牙 | |
| 10 檜崎 佑来 | |
| 11 加藤 大翔 | |
| 12 瀬田 絢平 | |
| 13 時田 悠李 | |



【戦績】

*予選リーグ

- | | | |
|----------|-------|-------------|
| 千葉県 イエロー | 0 - 4 | 栃木県グリーン |
| 千葉県 イエロー | 2 - 0 | 群馬県 TC |
| 千葉県 イエロー | 1 - 6 | 新潟県 TC U-12 |

*決勝リーグ

- | | | |
|-------------|-------|----------|
| 宮城県 TC U-12 | 1 - 2 | 千葉県 イエロー |
| 群馬県選抜 | 0 - 0 | 千葉県 イエロー |

*順位トーナメント

- | | | |
|-------------|-------|----------|
| 秋田県 TC U-12 | 0 - 1 | 千葉県 イエロー |
| 青森県 TC U-12 | 1 - 1 | 千葉県 イエロー |
- (PK 7 - 6)

